



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名 東洋建設株式会社

上場取引所 東大

コード番号 1890 URL <http://www.toyo-const.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 毛利 茂樹

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部総務部長 (氏名) 宮崎 敦

TEL (03)6361-5450

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	45,647	△18.2	444	△85.5	142	△94.7	168	△88.2
23年3月期第2四半期	55,787	1.2	3,076	918.4	2,677	—	1,428	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 31百万円 (△97.7%) 23年3月期第2四半期 1,407百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0.47	0.42
23年3月期第2四半期	4.11	3.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	85,458	21,699	24.6
23年3月期	98,768	22,079	21.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 21,056百万円 23年3月期 21,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	1.00	1.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	△5.8	2,700	△35.9	1,950	△42.1	900	△26.1	2.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	375,621,878 株	23年3月期	347,696,348 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	195,655 株	23年3月期	193,534 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	360,710,676 株	23年3月期2Q	347,439,995 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

基準日	1株当たり配当金		配当金総額
	期 末	年 間	
23年3月期 第二回優先株式	円 銭 6.275	円 銭 6.275	百万円 62
24年3月期(予想) 第二回優先株式	円 銭 —	円 銭 —	百万円 —

(注) 平成24年3月期の配当につきましては、第二回優先株式が取得請求権行使の期間中であり、普通株式の取得請求権が行使される可能性があることから未定とさせていただきます。

(参考) 個別業績予想

平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	105,000	△5.2	1,750	△42.5	750	△29.9	1.98

(注) 当四半期における個別業績予想の修正有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 平成24年3月期第2四半期の個別受注実績	10
(2) 受注実績内訳	10
(3) 平成24年3月期の個別建設受注予想	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災により大きな影響を受けた企業の生産活動や個人消費が緩やかな回復傾向となった一方、原子力災害の長期化による電力供給不安の継続や、欧州の金融危機を背景にした急激な円高による輸出環境の悪化などが新たな懸念となっています。

建設業界におきましては、縮小傾向であった公共投資は東日本大震災による津波被災地域の復興による増加に加え、今後は各地で国土保全、災害対策などに向けた予算も増加するものと期待されます。

民間投資は設備の修復、建替え、耐震補強の需要などから回復傾向で推移しましたが、円高の長期化による製造拠点の海外シフトや、海外の景気減速などから新規投資が抑制される可能性があります。

このような状況のなか、当社グループの業績につきましては、売上高456億円（前年同四半期比18.2%減）、営業利益は4億円（前年同四半期比85.5%減）、経常利益は1億円（前年同四半期比94.7%減）、四半期純利益は1億円（前年同四半期比88.2%減）となりました。

なお、当社グループの売上高は、主たる事業である建設事業において、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が著しく多くなるといった季節の変動があります。

セグメントの業績は次のとおりです。

(国内土木事業)

当第2四半期連結累計期間の国内土木事業の受注高につきましては、398億円、売上高は189億円となり、セグメント利益は8千万円となりました。

(国内建築事業)

当第2四半期連結累計期間の国内建築事業の受注高につきましては、155億円、売上高は204億円となり、セグメント損失は1億円となりました。

(海外建設事業)

当第2四半期連結累計期間の海外建設事業の受注高につきましては、234億円、売上高は57億円となり、セグメント利益は4億円となりました。

(不動産事業)

第2四半期連結累計期間の不動産事業につきましては、売上高は4億円、セグメント利益は1億円となりました。

(その他事業)

第2四半期連結累計期間のその他事業につきましては、売上高は6千万円、セグメント損失は9百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末日の資産の部は、受取手形・完成工事未収入金等の減少などにより前連結会計年度末日に比べ、133億円減少した854億円となりました。

負債の部は、支払手形・工事未払金等の減少などにより前連結会計年度末日に比べ、129億円減少した637億円となりました。

純資産の部は、期末配当を実施したことなどにより3億円減少した216億円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動におけるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少などにより6億円の支出超過となりました。(前年同四半期は7億円の収入超過)

投資活動におけるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより1億円の支出超過となりました。(前年同四半期は1億円の支出超過)

財務活動におけるキャッシュ・フローは、借入金の返済などにより25億円の支出超過となりました。(前年同四半期は47億円の支出超過)

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末日における現金及び現金同等物の残高は、100億円となりました。(前年同四半期末日残高85億円)

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月13日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,832	10,437
受取手形・完成工事未収入金等	35,175	27,841
未成工事支出金	4,045	5,052
販売用不動産	369	158
その他	9,849	5,656
貸倒引当金	△32	△34
流動資産合計	63,239	49,111
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	14,200	14,209
機械、運搬具及び工具器具備品	17,990	17,837
土地	23,432	23,431
建設仮勘定	129	80
減価償却累計額	△24,532	△24,373
有形固定資産合計	31,220	31,185
無形固定資産		
	201	175
投資その他の資産		
投資有価証券	2,448	2,289
その他	1,987	3,026
貸倒引当金	△329	△329
投資その他の資産合計	4,107	4,986
固定資産合計	35,529	36,347
資産合計	98,768	85,458

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	32,528	22,505
短期借入金	10,522	9,000
未成工事受入金	4,193	7,209
引当金	2,012	1,032
その他	6,693	4,114
流動負債合計	55,950	43,862
固定負債		
長期借入金	12,324	11,699
退職給付引当金	4,566	4,374
引当金	23	20
その他	3,824	3,801
固定負債合計	20,738	19,896
負債合計	76,689	63,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,683	10,683
資本剰余金	2,490	2,490
利益剰余金	5,950	5,708
自己株式	△13	△13
株主資本合計	19,110	18,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97	20
土地再評価差額金	2,235	2,235
為替換算調整勘定	△68	△68
その他の包括利益累計額合計	2,265	2,187
少数株主持分	703	643
純資産合計	22,079	21,699
負債純資産合計	98,768	85,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高		
完成工事高	54,877	45,110
兼業事業売上高	910	536
売上高合計	55,787	45,647
売上原価		
完成工事原価	48,757	41,706
兼業事業売上原価	721	289
売上原価合計	49,479	41,996
売上総利益		
完成工事総利益	6,119	3,404
兼業事業総利益	188	247
売上総利益合計	6,308	3,651
販売費及び一般管理費	3,231	3,206
営業利益	3,076	444
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	16	151
その他	17	47
営業外収益合計	41	205
営業外費用		
支払利息	246	265
コミットメントフィー	89	87
その他	104	155
営業外費用合計	440	508
経常利益	2,677	142
特別利益		
転身支援引当金戻入額	—	178
固定資産売却益	0	89
貸倒引当金戻入額	23	—
その他	0	—
特別利益合計	24	268
特別損失		
災害による損失	—	105
損害賠償損失引当金繰入額	19	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9	—
その他	15	2
特別損失合計	43	107
税金等調整前四半期純利益	2,658	302
法人税、住民税及び事業税	239	155
法人税等調整額	907	30
法人税等合計	1,147	186
少数株主損益調整前四半期純利益	1,511	116
少数株主利益又は少数株主損失(△)	82	△51
四半期純利益	1,428	168

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,511	116
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△90	△82
為替換算調整勘定	△13	△1
その他の包括利益合計	△103	△84
四半期包括利益	1,407	31
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,338	89
少数株主に係る四半期包括利益	68	△58

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,658	302
減価償却費	517	516
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△52	2
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	524	△257
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	145	△191
受取利息及び受取配当金	△24	△158
支払利息	246	265
投資有価証券評価損益 (△は益)	10	1
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△90
有形固定資産除却損	4	0
売上債権の増減額 (△は増加)	6,177	7,330
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△2,563	△1,007
販売用不動産の増減額 (△は増加)	615	210
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,805	△10,024
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△2,035	3,019
その他	△2,244	△254
小計	1,173	△333
利息及び配当金の受取額	24	158
利息の支払額	△232	△268
法人税等の支払額	△226	△207
営業活動によるキャッシュ・フロー	738	△651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△220	△220
定期預金の払戻による収入	220	220
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	—	23
有形固定資産の取得による支出	△200	△268
有形固定資産の売却による収入	5	117
無形固定資産の取得による支出	△27	△9
投資有価証券の取得による支出	△17	△3
貸付けによる支出	△39	△62
貸付金の回収による収入	109	80
その他	6	△24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△163	△148

東洋建設(株) (1890) 平成24年3月期第2四半期決算短信

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,817	△1,618
長期借入れによる収入	—	500
長期借入金の返済による支出	△1,644	△1,028
リース債務の返済による支出	△7	△8
配当金の支払額	△240	△409
少数株主への配当金の支払額	△2	△2
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,712	△2,567
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	△28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,155	△3,395
現金及び現金同等物の期首残高	12,689	13,412
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,534	10,017

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内 土木	国内 建築	海外 建設	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	34,910	12,861	7,105	840	55,717	70	55,787	—	55,787
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	10	—	64	74	33	108	△108	—
計	34,910	12,871	7,105	904	55,792	103	55,895	△108	55,787
セグメント利益 又は損失 (△)	2,823	△128	292	93	3,081	△4	3,076	—	3,076

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業及び物品の
販売・リース事業等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内 土木	国内 建築	海外 建設	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	18,930	20,460	5,720	475	45,586	61	45,647	—	45,647
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	34	124	—	65	224	15	239	△239	—
計	18,964	20,584	5,720	540	45,811	76	45,887	△239	45,647
セグメント利益 又は損失 (△)	86	△198	409	156	454	△9	444	—	444

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業及び物品の
販売・リース事業等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

四半期個別受注の概況

(1) 平成24年3月期第2四半期の個別受注実績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	受注高	
平成24年3月期第2四半期	73,922百万円	73.1%
平成23年3月期第2四半期	42,710百万円	△14.8%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額。

②パーセント表示は、前年同四半期比増減率。

(2) 受注実績内訳

区 分			前第2四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)		当第2四半期 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		比較増減		
			金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	
建	木	国内官公庁	18,749	43.9	33,706	45.6	14,957	79.8	
		国内民間	2,443	5.7	3,657	5.0	1,214	49.7	
		海外	346	0.8	20,210	27.3	19,863	5,729.7	
		計	21,539	50.4	57,574	77.9	36,034	167.3	
設	築	国内官公庁	5,666	13.3	4,558	6.2	△1,108	△19.6	
		国内民間	13,947	32.6	10,582	14.3	△3,365	△24.1	
		海外	1,225	2.9	757	1.0	△468	△38.2	
		計	20,840	48.8	15,898	21.5	△4,942	△23.7	
業	合	計	国内官公庁	24,416	57.1	38,265	51.8	13,849	56.7
			国内民間	16,391	38.4	14,240	19.3	△2,151	△13.1
			海外	1,572	3.7	20,968	28.3	19,395	1,233.3
			計	42,380	99.2	73,473	99.4	31,092	73.4
不動産事業			329	0.8	448	0.6	119	36.1	
合 計			42,710	100.0	73,922	100.0	31,211	73.1	

(3) 平成24年3月期の個別建設受注予想

	通 期	
平成24年3月期予想	125,000百万円	47.8%
平成23年3月期実績	84,575百万円	△22.6%

(注) ①パーセント表示は、前年実績比増減率。

②不動産事業は含めておりません。